

新しい学校づくり通信を



義務教育学校が開校し、2か月が過ぎました。

三ツ星学園

三ツ星学園後期課程の「総合的な学習の時間」は、特徴的な取組をしています。7~9年生の生徒が、異学年のグループをつくり、そのグループごとに探究活動を進めています。同学年だけでなく、異学年のメンバーと関わり、それぞれの持ち味を生かしながら協力して課題解決を図ります。この探究活動でまとめたことは、町内外へ発信するそうで、本年度は、子ども議会を開催するため、議会に参加するグループも出てくると思います。学んだことをどう発信するかとても楽しみです。



5月24日(金)の総合的な学習の時間では、コミュニティ・スクール推進員が調整し、役場の各課の職員が授業に参加しました。探究のテーマ「自然」「産業」「福祉」「文化」「国際」について、町の職員が情報提供し、各グループごと、議論を深めていました。



5月30日(木)31日(金)に「光の森チャレンジスクール」を実施しました。前期課程(1~6年)の子供たちの主体性、協働性の向上をねらって企画された行事です。今年は「カレーコンテスト」を開催。縦割りグループごと、自分たちの班のオリジナルカレーを作るために話し合い、計画・準備・買い出し、調理、片付けまで、一人一人役割をもち、子供たち自身で活動しました。コンテストでは、後期課程の皆さんが一口ずつ試食し投票。学びいっぱい笑顔いっぱいの活動となりました。



「部活動」から「地域クラ部活動」へ

川根本町では、令和8年度に「地域クラ部活動」本格実施をめざし、事務局を開設しました。こ れまで、児童生徒、学校職員、保護者、地域の方へ、今後の方向性を説明しています。今後も継続 して情報を発信していく予定です。令和7年度までは、これまであった部活動を保証し、次年度に つなげていきます。また、本年度地域の方による部活動指導員も配置しはじめ、令和8年度には、 平日も含めすべての部活動指導員や地域の方が行うことができるように準備しています。

川根本町型地域クラ部活動移行計画(案)





山村開発センターで開催し、今後の活動に向けてさまざな

通信を作り、全 戸配布します。 今後も、情報を 発信していきま すのでぜひご覧 ください。

※ホームページ にも、コーナ-を設けています。



「川根本町地域クラ部活動を考える会」通信 No.1 R 6.6月発行

令和6年5月24日、第1回川根本町地域クラ部活動を考える会を、山村開発センター 催しました。保護者の方、地域の方、議員の方など、23人の参加がありました。 赤者の皆さん全員が、これからの川根本町クラ部活動について真剣に考え、アイディア を出し合ってくださいました。お忙しい中でのご参加、ありがとうございました。 第1号の「川根本南地域クラ部活動を考える会」通信では、その会での話し合いの様子、 アンケートに寄せられたご意見などを紹介したいと思います。

地域スポーツクラ報活動への移行に向けて、いく 根本町のみんなが特練可能な活動を考えよう」を テーマに、5つのグループに分かれて意見を出し 出されたご意見



総合型地域<u>スポーツ</u>クラブだけでなく<u>文化</u>クラブもあるといい

~おわりに~

意見をいただきました。

義務教育学校になったのは知っているけど、実際にどんな感じでやっているのか、興味のある方は 多いと思います。同じ校舎に、後期課程(7~9年生)と前期課程(1~6年生)が一緒に活動している 姿は新鮮です。全国に200数校しかない義務教育学校をぜひ見学してはいかでしょうか。

6月には民生委員児童委員の皆様、7月には、すこやか大学の皆様、そして、コミュニティ・スクー ルの学校応援団の皆様が、学校見学・授業参観を予定しています。今後も、参観や行事等が計画され ており、ぜひ機会をみつけて、学校へ足を運んでいただけたらと思います。

